

情報広報委員会から見た 運動会のまとめ



校長先生へのインタビュー

校長先生に去年の運動会と今年の運動会でどんなことを感じたかということと運動会のご感想をいただきました。去年の運動会と今年の運動会の大きな違いは、5、6年生が一日中運動場で活躍してくれたことで、係の仕事を通して運動会を支えてくれた人、応援を通して運動会を盛り上げてくれた人など、5、6年生の力で運動会が成功したと思ったそうです。このことから、校長先生は「誰かのために頑張れる北部小」を5、6年生の人たちが行動に移してくれた成果だと思ったそうですし、改めて「北部小ってすごいなあ」と強く感じたそうです。

また、今回の運動会では、足が遅くてもクラスのために全力で走る子、踊りが苦手でも精一杯踊る子など、どの子も輝いていたことが印象的です。「結果」よりも、頑張る「過程」の努力が素晴らしかったと校長先生が思っていたそうです。運動会前に比べてどんな成長を感じましたかという質問では、「徒競走の順位が最後になっちゃったけど、頑張ったよ」と満足そうに話してくれてとても印象的で、これも北部小の運動会らしい「美しい姿」だと感じて、運動会を終えて頑張った自分のことを好きになってくれた人が増えたのではないかと感じたそうです。この事が一番嬉しかったそうです。また運動会の練習では、先生にやらされて練習するのではなく、自分たちで積極的に練習する大変な練習を楽しむという姿が見られたことが、これからの学校生活に生きてくるに違いないと感じたそうです。

4年生全員リレー

心を一つに！友・結リレー

指揮者 足立先生

男子

心を一つにしている。

バトンパスがスムーズ。

足が速い。

3組が速い。

がんばっている1組も速い。

女子

最初は、ピンク、白、オレンジ、黄色の順番。

バトンゾーンが難しかったと足立先生が言っておりそれを生かして

前を向いてスムーズにバトンパス。



「練習も一つ一つを大事に頑張っていた」と足立先生が言ってました。

順位に関係なく頑張れたところが良かったそうです。

えがおでつないだデカパンパン

3年生の競遊はデカパン競走でした。3年生の先生方の感想や、デカパンにした理由などを紹介します。

・デカパンをやろうと思った理由

デカパンをやろうと思った理由は、

『3年生がペアで協力して、とても大きなデカパンをはき、走る姿がかわいらしく、すてきだと思ったから。』

だそうです。先生方の言うとうり3年生がデカパンをはいて走る姿は、とてもかわいくすてきでした。



・デカパンの感想

『ペアの子と息を合わせて、笑顔で走りぬく姿がすてきでした。最後まで温かい拍手で応援したり、ペアの子とスピードを合わせたり、3年生のやさしさあふれる種目でした。』見ていても息がしっかりと合わさっていました。

・練習でがんばったところ

『入退場です。デカパンをバトンとして走るところだけでなく入退場でも輝けるよう、何度も練習しました。本



番は、音楽に合わせてデカパンを上げたり、手をぴんぴんに伸ばしたり出来ました。』振り付けも走るときと同じように息がしっかりと合わさって素敵でした。

・デカパンを通して成長した所

『自分達で考えるところです。どうしたらもっと速くゴールできるか、どうしたらスムーズに交代できるかなど、それぞれの学級で話し合ったり、声をかけあったりしていました。』交代するときは大変そうだったけれど、みんなで協力してスムーズになるようにがんばっていました。

・まとめ

順位関係なくみんな頑張っていて素敵な演技でした。

HOKUSYOU優・勇ソーラン

指揮者 杉山先生

構えがカッコよくて、スムーズに動いていた。
真剣な表情で、ノリノリしていた。
大股でどれだけ進むか考えて進めている。
最後の決めポーズがカッコよくて太鼓にあわせて動いている！



真剣な表情4年のみなさん

むずかしい所も真剣に笑顔でやっていました。
またミスしなく太鼓にあわせて踊っていました。
ソーラン節をおどって優しさと勇気が深まったと思いました。他のクラスもとても良く踊っていました。
最後のポーズもとても良かったですし、みんなに観られながらも頑張っていました。
僕的にはハッピを一度でいいから着てみたかったです。
家でやってみたいと思いました。



情報広報委員会 5年

三年生はじめてのリレー

～みんなでつなぐ心の輪～

指揮者 小林先生

今年の運動会で三年生は初めてリレーをしました。男子一位オレンジの3組、二位白の4組、三位ピンク1組、四位黄色の2組でした。みんなで仲間を応援して全力を出し切ることができました。

インタビュー

指揮者の小林先生、校長先生、綱嶋先生にインタビューをしました。
小林先生

三年生みんなのドキドキワクワクが見られました。速く走れるように、いろいろなテクニックをうまく使えました。

校長先生

1・2年生は徒競走、三年生からは全員リレーになります。今年、初めてリレーを経験した三年生は成長したと思いました。

綱嶋先生

初めてのリレーで少しでも早くバトンつなぐために、たくさん練習して成長をしました。

情報広報委員会 6年



ゴールテープをかけぬける！

2年生 徒競走 指揮者 尾崎先生



2年生は小学校2回目の運動会でした。

・先生にインタビューしたこと

1年生の時に経験していた為、練習は2回ほどで済んだそうです。1年生の時にしたことを生かしていたところがすごいですね。負けても勝っても最後まで走り抜くこと、たくさんの人に驚いていたけどお家の人が見てくれていると思って走っていたところが頑張っていました。

今年のスローガンは「輝く汗 毎日の練習 Never give up」でした。

去年に比べてみんな走るのが早くなっていてびっくりしました。

みんな走り終えても、走っている子を応援していて素敵でした。走るのが苦手な子も得意な子も頑張って走っていました。走っている時は真剣な顔で、走り終えた後はみんな笑顔で、どれだけ頑張った、楽しんだのかが伝わって来ました。みんな、自分を信じて走っていてすごく素敵でした。

またこれから学年が上がるごとに今までのことを生かされるように頑張ってもらいたいです。

情報広報委員会 6年

～5年生の競遊～

入場の時、5年生は、けじめをつけている人が多いから常に周りをよく見ているんだなと思いました、退場の時もけじめをつけて、退場している時も真剣な顔で退場していて5年生は、すごいと思いました。



5年生の皆さんは、運動会に向けて、休み時間に練習をしている姿を見て本番に向けて気合いを入れているんだなーと感じました！本番では、すごい頑張る姿を見て5年生は、カッコイイと思いました！



2年生 表現 ツバメ

指揮者 田畑先生

～へいわをねがって～

今回の運動会での2年生の表現では、2年生のみんなが一生懸命表現に取り組んでいました。そのことについてまとめました。ご覧ください。

全体の動きやダンスの動きやウェーブのタイミングがそろっていて、ダンスなどをしっかり踊っていてすごく素敵だと思いました。



2年生は、すごく楽しそうな表情でみんなを笑顔にさせてくれました。
2年生のおかげで運動会の場が賑やかになり、みんながすごく笑顔になり、一生懸命頑張って演技をした甲斐がものすごくあると思いました。

田畑先生への質問

Q. 2年生が演技をしている時、田畑先生は、どんな気持ちで取り組みましたか。

A. 2年生全員が安心して演技に取り組めるように、全体を気にするように意識していました。

Q. 2年生の表現を見て、どう思いましたか。

A. 練習してきたことを出そうと努力している子が多くて嬉しく思いました。

5年生全員リレー バトンでつなげ！！学級の絆

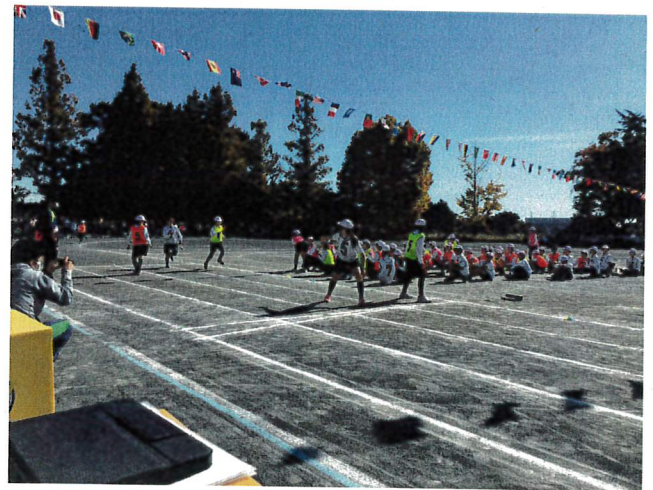
今年の運動会では、みなさん頑張っていましたね。そこで五年生のリレーについてまとめたので、ぜひご覧ください！

指揮台に立っていたひかる先生は、順番が分かる競技だからと、とらわれずみんなで協力したり、声をかけ合ったりする五年生の姿が素敵だと思いそして、当日一生懸命応援する姿も印象的だったそうです。

本番までに五年生は、練習の時バトンパスをする時後ろを見ず、バトンパスできるように繰り返し練習していたそうです。

4年生も担任していたので去年に比べてどのような成長を感じたか聞いてみました。ひかる先生は、自分たちで考えて練習すること、どうしたら速く走れるかバトンパスが上手にいくか調べたり話し合ったりしていて、しかも、休み時間にも練習に取り組んでいたそうです。

このことから五年生は、去年を生かし今年に生かしていることがわかりました。大きな活躍を期待しています。



1年生初めての運動会

指揮者 尾藤先生

1年生 よーい どん！

運動会の日（11月5日）

腕を一生懸命振っていたり、足をあげたりと頑張って走っていました。

ちゃんと前を見て走っていました。

初めての運動会で力いっぱい全力を出し切れました。

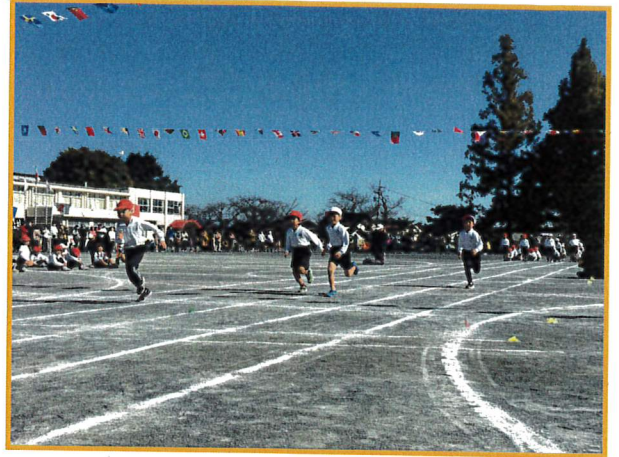
みんなを待っている中、誰も砂遊びをせずに待っていました。

親も見ている中、前を見て走っていました。

緊張したりワクワクしたりした中笑顔で走りきったことがすごいと思いました。

1年生の皆さんは本当にすごいと思います。

1年生の皆さん、次の学年になっても頑張してほしいです。



尾藤先生に質問

Q1[1年生の運動会を見てどう思いましたか。]

手足をいっぱい走っている姿は、とてもカッコ良かったです。

Q2[練習と本番どのような変化がありましたか。]

今までで一番どの子も力強く走っていました。

Q3[特にすごいと思ったところは、どこですか。]

静かに待っているところ



6年生 Run with pride

6年生最後の運動会

11月5日に運動会がありました。6年生は、最後の運動会でみんな緊張していましたが、とても頑張っていました。リレーでは、男子が一度バトンを落とした子がいました



が、諦めないで最後まで走っていました。それに、男子と女子どちらもみんなが大きな声でバトンを渡すときに「はい」と言っていてすごいなと思いました。

そして、5年生と比べて二倍くらい足が速い6年生もありました。バトンがスムーズに渡されているところもすごいなと思いました。

最初の入場の部分も足音がそろっていて、きれいに入場ができていました。そして、まだ走っていない人や、もう走り終わって試している人も静かに見えてすごいなと思いました。

小学校、最後の運動会なのでみんな張り切って走っていて中学校などでも、頑張りたいと思いました。なので自分達は、まだ待っている間に喋ってしまったたりしているので、来年こそは今の6年生よりも、もっとすごい運動会にしていきたいです。

情報広報委員会 5年



1年生のチェッコリ玉入れ

先生へのインタビュー

Q練習の感じはどうでしたか

A練習から一生懸命頑張る、1年生の姿が素敵でした！

Q結果を見てどうでしたか？

Aみんな今までの練習の成果をしっかりと発揮してして、感動しました！

Q初めての運動会ですごいと思ったことは、どんなことですか？

A5、6年生が少ない予行練習や動きの中で、とてもテキパキ係の仕事をしていたのがすごいと思いました！

結果

1位 4組 2位 1組 3位 3組 4位 2組

という結果になりました！結構近差で驚きました。

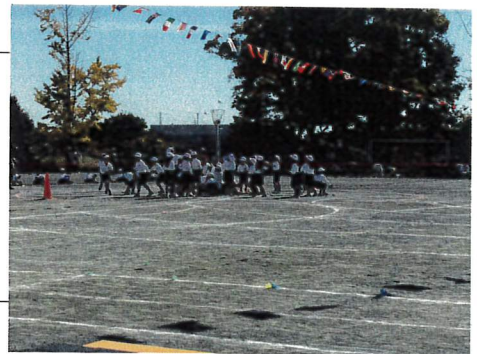
全体的に見ると👁👁

みんな、一生懸命、頑張っていました！

元気で、楽しそうでした！

切り替えが早かったです！列も綺麗で、静かに待っていた1年生はすごいです✨今後の一年生が、どんな姿で、成長していくのか、期待しています♪

1年生が整列した時の写真



6年生 未来へつながる 池見先生のお言葉

Q朝礼台の上から見て入退場や出だしはどうでしたか？

A全員揃っている姿から、集中していることが感じられました。

Q6年生最後の運動会はどんなことを頑張っていましたか？

Aのびタとホットタイムの自主練習に自分達で進んで取り組んでいたことと、本番はそれまでにいい運動会にしたいという日頃の練習、自主練習がしっかり出ていたから最高の運動会でした。



Q演技全体を見てどうでしたか？

A今までで一番いい演技で一人一人の達成感に満ちた表情に感動しました。

